

## 指定管理業務評価表

施設名	小牧市青年の家		
対象年度	令和元年度	評価担当部	こども未来部
指定管理者名	こまき市民文化財団		
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員：2人	非常勤職員：1人	合計：3人

### 1. 利用実績

#### (1) 利用者数

	開館 日数	総数		講義室		和室		宿泊	
		件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数
4月	26	254	3,214	44	1,365	205	1,835	5	14
5月	26	291	1,419	50	804	220	567	21	48
6月	26	197	1,086	47	603	142	454	8	29
7月	27	311	1,792	53	1,024	246	731	12	37
8月	26	237	1,408	40	891	175	424	22	93
9月	26	269	1,231	43	642	210	559	16	30
10月	26	323	1,966	53	1,224	258	720	12	22
11月	26	279	1,567	53	908	218	650	8	9
12月	24	272	1,388	41	719	214	628	17	41
1月	24	298	1,537	42	791	240	722	16	24
2月	24	216	1,234	42	655	166	549	8	30
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	281	2,947	17,842	508	9,626	2,294	7,839	145	377
前年度	307	3,565	21,054	597	10,873	2,746	9,621	222	560
増 減	△26	△618	△3,212	△89	△1,247	△452	△1,782	△77	△183

#### (2) 増減要因

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月29日から3月31日の間、施設が臨時休館したことが主な要因です。また、一般利用が減少したほか、小牧市外のボーイスカウト団体や小牧少年少女合唱団等の団体利用が減少したことにより、利用件数、利用人数ともに減少しました。

## 2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和元年11月	回答数	31
利用者の 主な意見	施設の運営等について「満足」「やや満足」と回答した方が多かったが、「やや不満」「不満」の回答が、「利用施設や設備」で3.2%、「清潔度」で6.5%、「利用予約や受付方法について」で3.2%あった。 <b>【意見・要望】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス路が閉鎖され、不便である。</li> <li>・イベント情報を SNS や施設内に案内を置くなどして案内してほしい。</li> </ul>		
具体的な 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発掘調査のため、アクセス路の変更はできない。</li> <li>・SNS の一層の活用を含めて市外の方々にも幅広く情報をお伝えできるよう、情報発信に努めていく。</li> </ul>		

## 3. 収支の実績

(単位：千円)

		30年度 (前年決算額)	元年度 (現年決算額)	2年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	26,634	22,179	21587	
	合計	26,634	22,179	21587	
支 出	人件費	19,002	14,911	14,634	
	需用費	1,452	2,020	1,811	光熱水費、修繕料、消耗品費等
	役務費	200	194	312	通信運搬費、手数料、保険料等
	委託費	699	703	741	警備業務委託等
	使用料及び賃借料	586	559	725	寝具等の借上料
	報償費	182	166	194	各種講座講師謝礼
	その他	4,513	3,626	3170	負担金、旅費等
	合計	26,634	22,179	21587	

#### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令等の遵守、報告書等の提出、個人情報取扱は適切に実施されている。鍵についても適切に管理されている。</li> </ul>
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・備品の点検保守や清掃等適切に実施されている。</li> </ul>
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年、親子、青少年を対象とした講座を 11 講座、延べ 21 回開催している。多くの講座で概ね定員を満たしており、引き続き利用者目線に立った事業実施に努めること。</li> <li>青年の家利用者団体の成果発表の場として「青年の家フェスティバル」を開催し、団体活動の PR を支援すると共に、青年の家事業の PR を図っており、利用者増加にむけた工夫がされている。</li> </ul>
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者アンケートにおいて、施設の運営に関しては「満足」「やや満足」と応えている利用者の割合がほとんどであるが、施設老朽化に伴い古さを感じる利用者もあり、引き続き、利用者が快適に施設利用できるよう取り組んでいただきたい。</li> </ul>
収支状況 及び 経費節減	<ul style="list-style-type: none"> <li>最小限の経費で、計画的、効果的な経費の執行が行われている。引き続き、積極的な経費節減に努めていただきたい。</li> </ul>
その他 (緊急時の 対応等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練は適切に実施されている。</li> </ul>